

~~~~~  
**鉄鋼技術情報センターだより**  
 ~~~~~

センター新着 PROCEEDINGS を紹介致します。

下記資料の照会先：鉄鋼技術情報センター 電話 03-241-1228

受入 No.	PROCEEDINGS 名	開催地	開催月日	SPONSOR 名
960	SCIENCE OF HARD MATERIALS 3	NASSAU	87.11. 9	***
961	RARE EARTHS EXTRACTION PREPARATION AND APPLICATIONS	LAS VEGAS	89. 2.27	TMS REACTIVE METALS COMM.
962	MARAGING STEELS RECENT DEVELOPMENTS AND APPLICATIONS	PHOENIX	88. 1.25	FERROUS METALLURGY COMM. OF TMS
963	COMPUTERIZED METALLURGICAL DATABASES	CINCINNATI	87.10.12	ASM-MSD ALLOY PHASE DIAGRAM DATA COMM.
964	HOMOGENIZATION AND ANNEALING OF ALUMINUM AND COPPER ALLOYS	CINCINNATI	87.10.12	NON-FERROUS METALS COMM. OF TMS
965	METALLURGICAL PROCESSES FOR YEAR 2000 AND BEYOND	LAS VEGAS	89. 2.27	TMS PHYSICAL CHEMISTRY COMM.
966	PHASE TRANSFORMATIONS '87	CAMBRIDGE	87. 7. 6	INST. OF METALS
967	MODERNIZATION OF STEEL ROLLING	BEIJING	89. 4.10	CHINESE SOC. OF METALS

第 79 回腐食防食シンポジウム

「埋設管の腐食診断技術と電気防食管理」

- 主催：(社)腐食防食協会
- 協賛：日本鉄鋼協会、他
- 日時：平成元年9月8日(金) 10:00~16:30
- 場所：新橋 蔵前工業会館 会議室(東京都港区新橋)
- プログラム：

埋設管の腐食診断技術の現状：コンピュータによる電気防食評価システム：パイプラインの遠隔電位モニタリング：電気防食用データ処理システムの利用と展望：高精度塗膜欠陥検査システム：リモートフィールド渦流法による鋼管の減肉検査：漏洩磁束法による鋼管の減肉検査：総合討論。
- 参加費：共賛学協会会員…4,000円
- 申込先：〒110 東京都台東区東上野 6-23-5
第二雨宮ビル(社)腐食防食協会
シンポジウム係

「注目の新材料ファインスチールニューガラスの展望」講演会

- 主催：財団法人 国民工業振興会
- 後援：日本鉄鋼協会、他
- 日時：平成元年9月26日(火) 13:00~17:00
- 場所：鉄鋼会館6階606号室
- 参加料：1人につき ¥12,000
- 演題：ファインスチールの現状と将来動向
ニューガラスの現状と将来動向
- 問合せ先：(財)国民工業振興会
事務局 川野和男
〒141 東京都品川区北品川 5-3-20
愛知産業(株)第2エーエスビル3階
電話 03(449)2144, 03(447)0202
ファクシミリ 03(444)2248

第35回シンポジウム「超塑性新時代への胎動」

1. 主催：軽金属学会
2. 協賛：日本鉄鋼協会，他
3. 日時：平成元年9月7日（木）10：00～17：00
4. 場所：機械振興会館大ホール（港区芝公園
Tel. 03-434-8211）
5. 参加費：会員6,000円（テキスト含む）
6. 定員：150名（定員になり次第締切）
7. プログラム：
超塑性研究および材料開発の最近の話題：自動車用材料開発の現状からみた超塑性材料応用の可能性：航空機における超塑性加工の現状と将来：精密電子機器分野における超塑性材料の応用と将来：高速超塑性アルミニウム合金とその合金設計の材料学： Al_2O_3 系セラミックスの超塑性とその応用：難加工材の超塑性化へのアプローチ
8. 申込先：軽金属学会（〒103 東京都中央区日本橋
2-1-3 日本橋朝日生命館）
Tel. 03-273-3041

Rare Metals '90 国際会議

1. 主催：資源・素材学会，他
2. 共催：日本鉄鋼協会
3. 会期：1990年11月14日～16日
4. 会場：厚生年金会館（北九州市小倉）
5. 公用語：英語
6. 主題：Rare Metals およびそれらの化合物に関する extraction, alloying, powder and thin film 加工技術などの製造プロセス（範囲）Rare Earth Metals：High Purity Metals (Si, Cu, Zn, Al, W, Mo, etc.)：Refractory Metals (W, Mo, Ta, Nb, etc.)：High Temperature Metals (Ni, Co, Cr, Ti, etc.)：By-Products From Base Metals (Se, Te, As, Bi, In, Ga, Au, Ag, etc.)
7. 印刷用最終原稿締切：1990年7月31日
8. 問合せ先：〒107 東京都港区赤坂9丁目6-41
社団法人 資源・素材学会
Tel. 03-402-0541
Fax. 03-403-1776

東北大学・金属材料研究所・助手公募

1. 所属部門：超伝導材料開発施設
2. 公募職名，人数：助手，1名
3. 仕事の内容：a) 施設共同利用者との共同研究及び共同利用者へのサービス業務
b) 酸化物超伝導体及び従来型超伝導体の臨界電流密度の改善及びその基礎研究
4. 着任時期：決定後できる限り早期
5. 資格（期待）：サービス精神と研究意欲が十分にある若い研究者
6. 提出書類：履歴書，研究業績リスト，主要論文リスト，本人の抱負を記した書類，推薦状（または本人についての所見を求められる方の氏名（2名））
7. 締切：1989年9月末
8. 宛先：仙台市片平2丁目1-1 東北大学・金属材料研究所 超伝導材料開発施設
施設長 武藤芳雄
9. その他：1) 採用者は渡辺和雄講師とともに研究を行う
2) 適任者がいないときは決定を保留致します

接着シンポジウム

1. 主催：溶接学会
2. 協賛：日本鉄鋼協会，他
3. 期日：平成元年10月20日（金）
4. 会場：自動車会館
（千代田区九段南 Tel. 03-264-4719）
5. 内容：接着基礎理論（接着のメカニズム，接着界面の物理学，接着継手の強度特性，接着継手の耐久性。）
利用の現状と利用上の要点（金属産業，建築産業，家電産業，自動車産業，航空・宇宙産業での利用現状と利用上の要点）
6. 受講料：協賛学協会員：20,000円（中立・大学関係者：10,000円），学生：5,000円
テキスト代含む。
7. 定員：100名（先着順）
8. 問合せ先：〒101 東京都千代田区神田佐久間町
1-11
（社）溶接学会 接着シンポジウム係